

別紙2

事務事業評価(事後評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(総務担当)		
事務事業名	小学校校舎及び教員住宅営繕事業	事業番号	10242
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input type="checkbox"/> 中間 <input checked="" type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6 教育環境の整備
	施策目標	子どもたちが安心して学ぶことができる良好な教育環境が確保されたまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内小学校の児童、教員、保護者等
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	老朽化した校舎及び教職員住宅の維持・補修を行う。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	校舎の整備により児童にとって安全・安心で良好な教育環境が確保され、教職員住宅の適正な維持管理により教職員の住環境改善、安全の確保につながる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (R1)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 適正に管理する小学校校舎数	8校	-	-	-	-	8校	8校	8校
2 適正に管理する小学校教員住宅数	41戸	-	-	-	-	41戸	41戸	34戸
3								
4								
事業費 (=下記内訳計)		R2予算		R2決算		R3予算		
		10,672		11,661				
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			6,447		6,447		
	一般財源			4,225		5,214		
人員(人工)				0.17		0.17		
職員人件費 (=人員(人工) × 7,673 千円)				1,304		1,304		
総事業費 (=事業費+職員人件費)				11,976		12,965		
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)				1,497		1,621		
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)				292		316		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	今後も整備の行き届いた設備の提供により、良好な教育環境の確保に努める。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 児童が安心して学ぶ教育環境と教職員の良好な住環境の確保に結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 学校設置者としての責務であるため、市が実施主体となる。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 学校施設の老朽化が進行しており、適正な維持・補修による教育環境改善に努める。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 特にない。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 小学校校舎の営繕については事業番号11790「小学校教育環境整備事業」へ、教員住宅の営繕については事業番号12599「教職員住宅環境整備事業」へそれぞれ統合
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 学校設置者としての責務であるため、市が適正な維持管理に努める。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和3年6月

別紙2

事務事業評価(事後評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(総務担当)		
事務事業名	中学校校舎及び教員住宅営繕事業	事業番号	10258
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input type="checkbox"/> 中間 <input checked="" type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6 教育環境の整備
	施策目標	子どもたちが安心して学ぶことができる良好な教育環境が確保されたまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内中学校の生徒、教員、保護者等
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	老朽化した校舎及び教職員住宅の維持・補修を行う。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	校舎の整備により生徒にとって安全・安心で良好な教育環境が確保され、教職員住宅の適正な維持管理により教職員の住環境改善、安全の確保につながる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (R1)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 適正に管理する中学校校舎数	7校	-	-	-	-	7校	7校	6校
2 適正に管理する中学校教員住宅数	60戸	-	-	-	-	56戸	56戸	34戸
3								
4								
事業費 (=下記内訳計)		R2予算		R2決算		R3予算		
		11,990		11,681				
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	8,463		8,463				
	一般財源	3,527		3,218				
人員(人工)		0.17		0.17				
職員人件費 (=人員(人工) × 7,673 千円)		1,304		1,304				
総事業費 (=事業費+職員人件費)		13,294		12,985				
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)		1,899		1,855				
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)		237		232				

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	今後も整備の行き届いた設備の提供により、良好な教育環境の確保に努める。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 生徒が安心して学ぶ教育環境と教職員の良好な住環境の確保に結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 学校設置者としての責務であるため、市が実施主体となる。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 学校施設の老朽化が進行しており、適正な維持・補修による教育環境改善に努める。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 特にない。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 中学校校舎の営繕については事業番号11852「中学校教育環境整備事業」へ、教員住宅の営繕については事業番号12599「教職員住宅環境整備事業」へそれぞれ統合
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 学校設置者としての責務であるため、市が適正な維持管理に努める。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和3年6月

別紙2

事務事業評価(事後評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)		
事務事業名	情報教育整備推進事業(小学校)	事業番号	11570
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input type="checkbox"/> 中間 <input checked="" type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6 教育環境の整備
	施策目標	子どもたちが安心して学ぶことができる良好な教育環境が確保されたまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	児童及び教職員
	対象者の今後の予想	減少傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	次代を担う子どもたちが情報化社会に適応する能力を身につけることを目的とし、市内小学校の教育の情報化を推進するための環境を整備する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	ICTを活用した授業の展開によって、児童の授業への関心・興味が高まるとともに、教職員の授業準備が省力化されることによって、授業改善が図られ、学力向上に繋がる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 児童一人当たりの端末機器	0.5台	0.5台	1台	1台	1台	1台	1台	1台
2 電子黒板を整備している学校	1校	1校	1校	1校	1校	1校	8校	8校
3								
4								
事業費(=下記内訳計)			R2予算		R2決算		R3予算	
			14,439		13,350			
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	14,439		13,350				
	一般財源							
人員(人工)			0.17		0.17			
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)			1,304		1,304			
総事業費(=事業費+職員人件費)			15,743		14,654			
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)			15,743		14,654			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)			15,743		14,654			

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	新学習指導要領においても、学習指導のツールとして情報機器を活用する方向性は更に強まっており、今後はデジタル教科書が導入されるなど、学校現場における教育の情報化の推進が喫緊の課題となっている。このことから、国のGIGAスクール構想を踏まえ、根室市としてのICT教育環境の整備を計画的に進めていく。
今後の動向・市民ニーズなど	情報通信技術の発展に伴い、子どもたちの情報活用能力の向上は不可欠である。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 令和元年度までに教育現場におけるPCや校内無線LANの整備等を実施するとともに、令和2年度に児童生徒1人1台のタブレット端末を整備しており、授業におけるICT機器の積極的な活用が図られている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 学習指導要領に基づき、全市統一的に推進するため、市が実施すべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 今後はICT機器等の整備とともに、活用支援を含め包括的に情報教育を推進するための事業統合を図る。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない ICT機器等の整備更新にあたっては、計画的な推進により、可能な限りコストの圧縮に努める。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 今後はICT機器等の整備とともに、活用支援を含め包括的に情報教育を推進するための事業統合を図る。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 国のGIGAスクール構想による遠隔授業に係るモバイルルーターの通信料は、自治体又は個人が負担することとされていることから、遠隔授業を家庭で実施する場合に、個人負担が生じる可能性はある。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和3年6月

別紙2

事務事業評価(事後評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)		
事務事業名	情報教育整備推進事業(中学校)	事業番号	11571
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input type="checkbox"/> 中間 <input checked="" type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6 教育環境の整備
	施策目標	子どもたちが安心して学ぶことができる良好な教育環境が確保されたまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	児童及び教職員
	対象者の今後の予想	減少傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	次代を担う子どもたちが情報化社会に適応する能力を身につけることを目的とし、市内小学校の教育の情報化を推進するための環境を整備する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	ICTを活用した授業の展開によって、児童の授業への関心・興味が高まるとともに、教職員の授業準備が省力化されることによって、授業改善が図られ、学力向上に繋がる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)	
		H28	H29	H30	R1	R2			
1 児童一人当たりの端末機器	1台	1台	1台	1台	1台	1台	1台	1台	
2 電子黒板を整備している学校	1校	1校	1校	1校	1校	1校	7校	7校	
3									
4									
事業費(=下記内訳計)					R2予算		R2決算		R3予算
					15,529		15,427		
内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他				15,529	15,427			
	一般財源								
人員(人工)					0.17	0.17			
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)					1,304	1,304			
総事業費(=事業費+職員人件費)					16,833	16,731			
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					16,833	16,731			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)					16,833	16,731			

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	新学習指導要領においても、学習指導のツールとして情報機器を活用する方向性は更に強まっており、今後はデジタル教科書が導入されるなど、学校現場における教育の情報化の推進が喫緊の課題となっている。このことから、国のGIGAスクール構想を踏まえ、根室市としてのICT教育環境の整備を計画的に進めていく。
今後の動向・市民ニーズなど	情報通信技術の発展に伴い、子どもたちの情報活用能力の向上は不可欠である。

5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	令和元年度までに教育現場におけるPCや校内無線LANの整備等を実施するとともに、令和2年度に児童生徒1人1台のタブレット端末を整備しており、授業におけるICT機器の積極的な活用が図られている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 学習指導要領に基づき、全市統一的に推進するため、市が実施すべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 今後はICT機器等の整備とともに、活用支援を含め包括的に情報教育を推進するための事業統合を図る。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない ICT機器等の整備更新にあたっては、計画的な推進により、可能な限りコストの圧縮に努める。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 今後はICT機器等の整備とともに、活用支援を含め包括的に情報教育を推進するための事業統合を図る。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 国のGIGAスクール構想による遠隔授業に係るモバイルルーターの通信料は、自治体又は個人が負担することとされていることから、遠隔授業を家庭で実施する場合に、個人負担が生じる可能性はある。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和3年6月

別紙2

事務事業評価(事後評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(総務担当)		
事務事業名	学校統合推進事業	事業番号	12808
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input type="checkbox"/> 中間 <input checked="" type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6 義務教育の充実
	施策目標	確かな学力を身につけ豊かな人間性を育むまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	啓雲中学校、光洋中学校の生徒、教員、保護者、地域住民
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	啓雲中学校閉校事業に係る補助、光洋中・啓雲中の統合事前交流行事開催、啓雲中から光洋中への物品等運搬	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	43年の歴史を持つ啓雲中学校の閉校式を思い出深い行事とするほか、光洋中学校と啓雲中学校の生徒が事前に交流し親睦を深めることでスムーズな統合を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (R1)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 光洋中・啓雲中交流行事回数	2回	-	-	-	-	2回	2回	-
2								
3								
4								
事業費 (=下記内訳計)		R2予算		R2決算		R3予算		
		2,521		1,033				
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	2,521		1,033				
	一般財源							
人員(人工)				0.17		0.17		
職員人件費 (=人員(人工) × 7,673 千円)				1,304		1,304		
総事業費 (=事業費+職員人件費)				3,825		2,337		
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)				1,913		1,169		
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)				-		-		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	計画通り事業を遂行しており、特になし

5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	啓雲中学校の閉校式典が滞りなく行われ、意義深いものとなった。また、光洋中学校と啓雲中学校の生徒の事前交流は新型コロナ感染拡大の影響により、予定していた事業の回数や規模を大幅に縮小することとなり当初想定した成果は得られなかったが、1年生2年生それぞれの交流事業を行うことにより、親睦が深まる等、円滑な統合に繋がったものとする。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 学校設置者としての責務であるため、市が実施主体となる。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 特になし
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 特になし
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 令和2年度の単年度事業である。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 学校設置者としての責務であるため、受益者の負担はない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

別紙2

事務事業評価(事後評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(総務担当)		
事務事業名	花咲小学校移転改修事業	事業番号	12809
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input type="checkbox"/> 中間 <input checked="" type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6 教育環境の整備
	施策目標	子どもたちが安心して学ぶことができる良好な教育環境が確保されたまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	花咲小学校の児童、教員、保護者、地域住民
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	令和4年4月より、旧啓雲中学校校舎を花咲小学校校舎として使用することから、小学校対応とするために必要な改修に係る実施設計委託	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	現在の花咲小学校の校舎は老朽化委が著しく、また耐震化工事が困難であることから、旧啓雲中学校校舎を花咲小学校の校舎として活用するため必要な改修を行い、令和4年4月からの活用開始に向けた整備を進めるため、令和2年度中に設計委託を行うもの。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (R1)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 実施設計進捗率	0%	-	-	-	-	100%	100%	-
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		R2予算		R2決算		R3予算		
		20,000		15,950				
内訳	国道支出金							
	地方債	20,000		15,950				
	その他							
	一般財源							
人員(人工)				0.17		0.17		
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)				1,304		1,304		
総事業費(=事業費+職員人件費)				21,304		17,254		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				21,304		17,254		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				-		-		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	計画通り事業を遂行しており、特になし

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	令和2年度から設計委託を行うことにより、令和3年度から改修工事に着手することができ、令和4年4月からの活用開始に向けた整備を進めることができた。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 学校設置者としての責務であるため、市が実施主体となる。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 特になし
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 特になし
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 令和2年度の単年度事業である。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 学校設置者としての責務であるため、受益者に負担はない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月